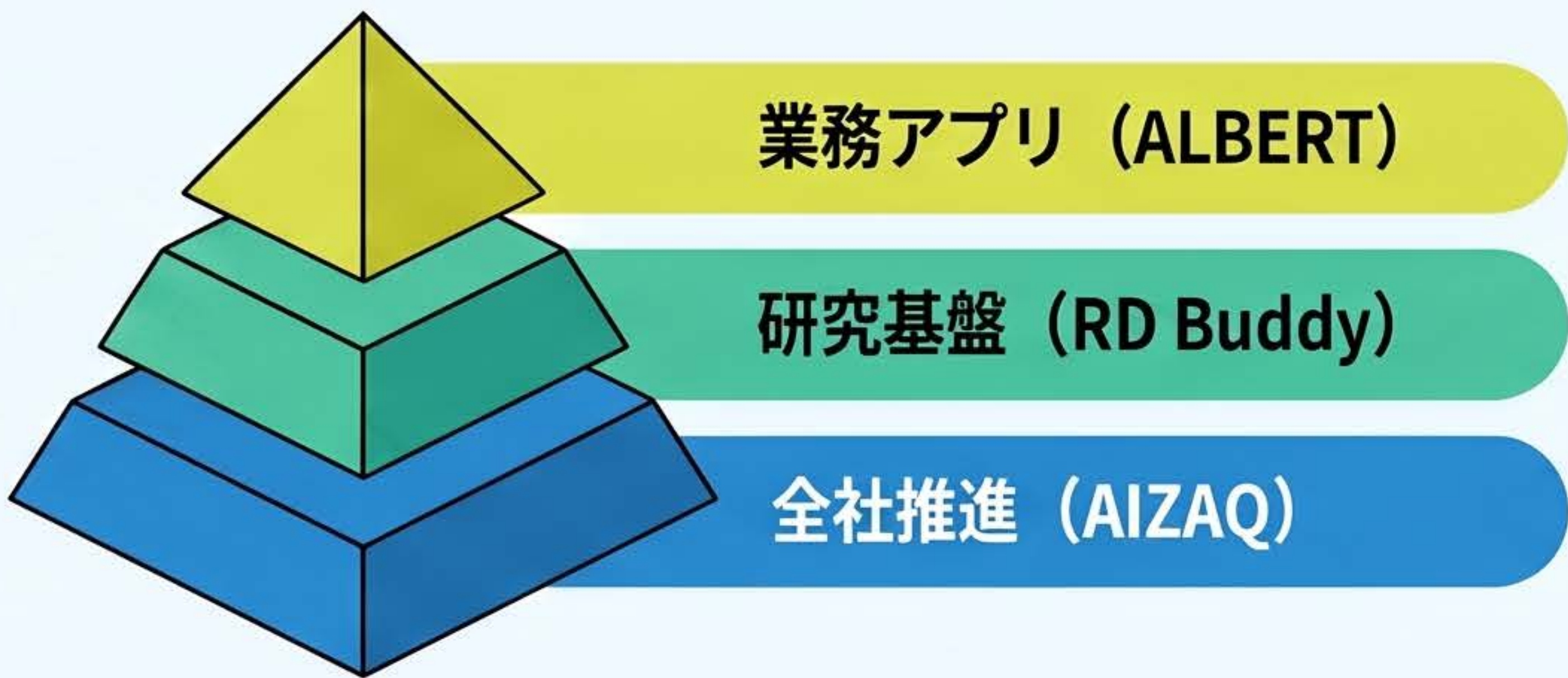


知財業務を革新する：オムロンの生成AIエージェント「ALBERT」 内製化の衝撃

オムロンは、特許庁の公開データを自社専用のAWS環境（RDinX）に取り込み、知財業務に特化したAIエージェント「ALBERT」をスクラッチで開発。機密性の高い知財情報のデータ主権を確保しつつ、先行技術調査や発明説明書の作成工数を大幅に削減。

独自基盤とアーキテクチャ

戦略的な「三層構造」による導入



データ主権を握る内製パイプライン

最新のAI技術スタックを採用



実現した成果と今後の展望

業務工数を最大50%～90%削減



日経クロステック
50%削減（最小見積）：
先行技術調査・発明説明書作成

AWS公式ブログ
90%削減：
特許調査・発明説明書作成

「内製」だからこそ可能な最適化

利用者の倍増と全社展開へ

初期：
利用者 60名

拡大：
利用者 120名

将来展望：
経営情報等との
連携も視野に